

2021年度 特定行為研修シンポジウム



地域の看護師を対象とした 特定行為研修の実際

上尾中央総合病院 特定行為研修担当
香川さゆり

上尾中央総合病院概要



病院理念 「高度な医療で愛し愛される病院」



職員数：2,680名
医師：553名
看護職：1,030名
他：1,097名

2021年10月現在



- 地域医療支援病院
- 厚生労働省臨床研修指定
- 臨床修練等指定病院
- 特定行為に係る看護師の
指定研修機関 など

開講区分



2015年 開講時 7区分	2016年 追加6区分
呼吸器（気道確保に係るもの）関連	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの） 関連
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの） 関連	ろう孔管理関連
循環器関連	栄養に係るカテーテル管理（中心静 脈カテーテル管理）関連
心嚢ドレーン管理関連	創傷管理関連
創部ドレーン管理関連	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関 連
動脈血液ガス分析関連	血糖コントロールに係る薬剤投与関 連
循環動態に係る薬剤投与関連	2021年現在 13区分

特定看護師養成で目指したこと

- ① どの勤務帯にもフロアごとに特定看護師を配置
- ② 2025年までに院内に100人を養成
- ③ 他施設からも受講希望者を募り地域の看護の質向上

研修の体制

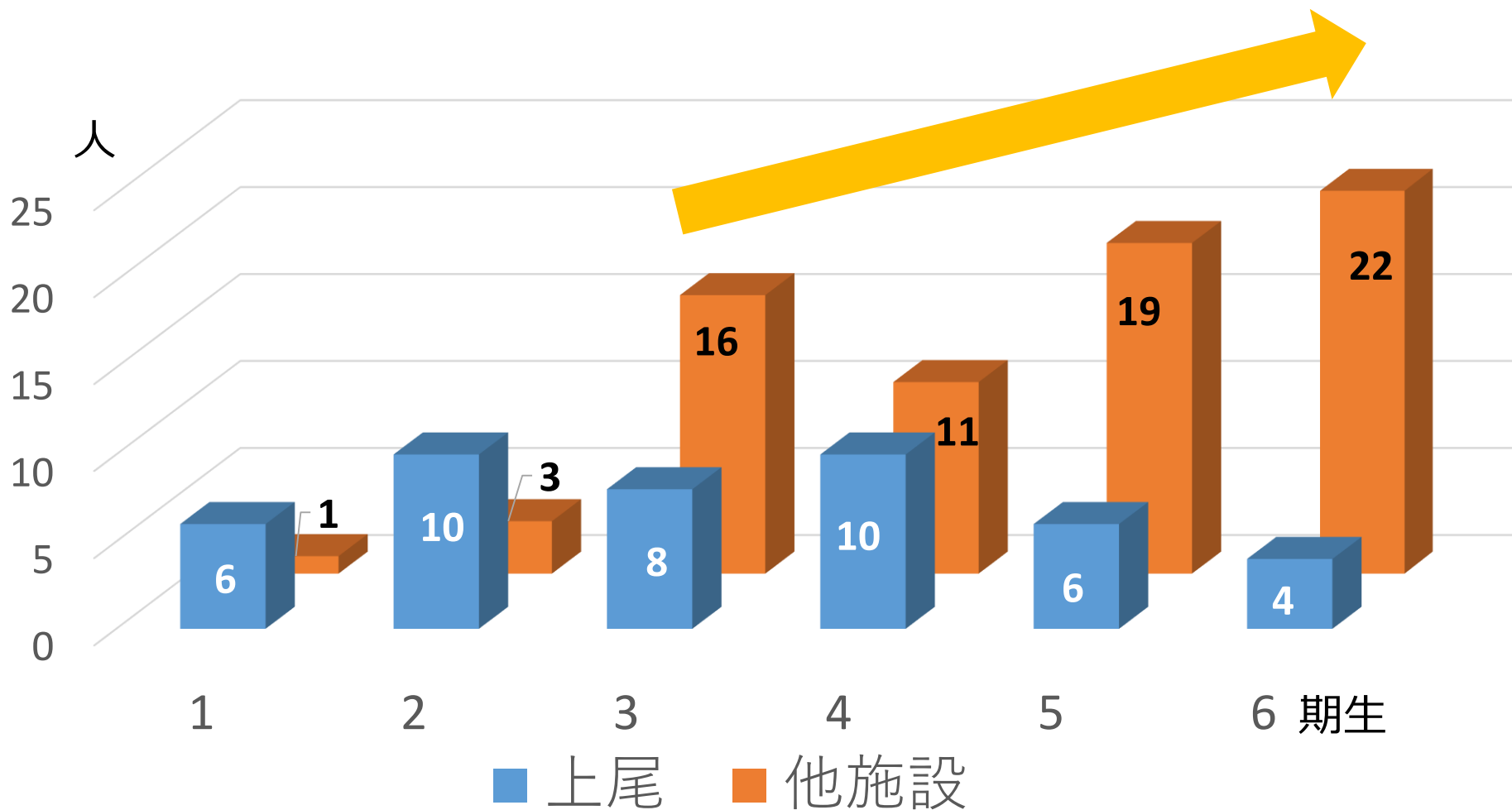


特定行為研修管理委員会
(責任者、講師、事務担当、外部委員など)

研修担当者

特定実践者部会
(特定看護師)

受け入れ研修生の推移



地域の看護師を受け入れること

メリット



他施設の情報を得ることができる

当院のことを知ってもらえる機会

緊張感をもって指導にあたれる

指導者としての視野が広がる

指導者として自己を振り返る機会

地域の看護師を受け入れること

デメリット



研修生の背景がわからない

施設の状況に合わせた指導ができない

実習症例の確保

安全の確保

研修修了後の活動が見えない

フォローアップ体制



①受講を考えている人へのフォロー

②研修修了時のフォロー

①受講を考えている人へのフォロー

個別相談会の実施

研修生からの要望でスタート

集団ではなくあくまで「個別」

研修（演習）の見学も可能

ほぼ100%受講につながっている



②研修修了時のフォロー

オリジナル冊子の配布

【これから特定行為を実践していく人たちへ】

これから特定行為を実践していく人たちへ

QIIT053-01

上尾中央総合病院
特定実践者会
上尾中央総合病院
看護科特定行為研修担当

2021年3月26日

ここから大変！
自施設で特定行為を行うにあたっての準備や実際

上尾中央総合病院
当院は特定行為研修
スタートしました。201
1年現在では約30名の
研修生が研修中。研
修で時間ばかりが過ぎ
去り、現在は月200
名程度です。
・研修生が少ない、研
修開始後も軌道には
なっていないから準備
が足りない
・院内で初めての研
修生が研修中

安全の確保～医療安全との関係性作り～

安全の確保

実践時間の確保！

研修期間中の実習でも感じているように、時間のかかる特定行為や
行為の実施後の観察に時間を要するものがあります。
・特に活動のし始めは、情報収集、特定行為実施の判断、行為の実施、
記録と時間を要します。
・その間は自部署の業務を離れることになるため、普段の業務に制限が
生じる事を、自部署のスタッフにも理解してもらう必要があります！
・自分が残業すればいい！ではなく、皆さんの命をまもる責任を特定
研修生を指導したいと思えるような、そんな働き方ができるような
環境を作りたいですね。

上尾ではこうしています！

当院では特定行為に関することを行う日（研修：活動日）が2回/月まで
取得できるようになりました。活動日は、自部署で実践するもよし、他
部署へ行くもよし、手摘みの見直しなどを行ってもしよ、自分で行動
計画を立てて、実施する日となっています。研修中の理解・ご協力を得
て、このような日を取得することができるようになりました。
※この活動日は終了生が誕生して5年目で初めて取得できました。
初めから取得するのではなく、実績を出しながら交渉しましょう。

実践しよう！

Q & A

自施設で2人目以降の場合でも、即実践は要注意！

ブラッシュアップ！

研修生が研修中であるにもかかわらず、研修生がいないから実践できないという声も聞かれます。研修生がいないから実践できないという声も聞かれます。研修生がいないから実践できないという声も聞かれます。

研修生がいないから実践できないという声も聞かれます。研修生がいないから実践できないという声も聞かれます。研修生がいないから実践できないという声も聞かれます。

研修生からの要望とその対応

e-ラーニングの視聴が大変

→2月から視聴開始



e-ラーニングの視聴期限の延長

→研修修了後1年間視聴可能

研修担当者との連絡体制

→G-メールで24時間連絡可能

研修生からの要望とその対応

研修修了後の相談窓口

→研修担当が窓口

早い時期の相談会

電子カルテの使い方

→実習前に使い方研修の実施

実習に対する不安

→上尾の研修生と実習をペアにする



地域の看護師を受け入れるうえで大切な事

実習協力施設として協力依頼

研修修了後のフォロー

積極的なコミュニケーション



ご清聴ありがとうございました

